

月刊  
**さわやか**

第95号  
平成27年3月15日

公益社団法人  
日野市シルバー  
人材センター  
日野市日野本町2-4-7  
TEL 042-1581-8171

《発行》

# 就業調整に面接方式を導入

## 公共部門1月募集(4月就業開始)から実施

公共の仕事に応募した会員の就業の選定は、就業調整委員会が行っています。その際、募集人員を超える応募があった場合、必要に応じて面接をする方式が新たに導入され、2月から実施されました。A組Ⅱ1月募集・4月就業開始48名分、B組Ⅱ2月募集・3月就業開始17名分の選考に関連して選ばれた対象者の面接です。

### 職場リーダーも同席、発言

面接方式は、昨年11月26日の第8回理事会が決定した就業調整委員会設置規程の一部改正(別項参照)によるもの。数年来、就業選考結果に対し一部に意見や不満が出ていたことを、総務委員会をはじめ各委員会および理事会



初めての就業調整面接(H27.2.19)

が受けとめた結果です。面接は、A組は2月19・20日生活・保健センターで、B組は2月26日当センターで行われました。面接の対象者は、A組は57名に達しましたが、B組は3名でした。

### 会員数

平成27年1月31日

計	1,661名
男性	1,219名
女性	442名
1月入会者	10名
(男6名、女4名)	
1月退会者	8名
(男7名、女1名)	

面接の担当者は、就業調整委員5名(糸井総務委員長Ⅱ就業調整委員長、徳田業務委員長、安藤事務局長および地域班長2名)で、2名ずつが交互に当番。さらに、就業場所の職場リーダーも同席し、発言しました。

### 面接の効果に期待

#### 糸井就業調整委員長語る

この面接には、書類による一次選考を通過された会員(複数)が来場されます。席上には、就業調整委員会の委員二人と共に、一緒に就業される職場リーダーが同席し、就業に対する概要説明を終えてから、面談の場となります。

公共関係の就業には、施設を利用される方々(市民)の立場に立つた「柔軟で積極的な対応」が求められております。この面接の機会を活用し、接遇の基本とされる「利用者に伝わる表現」での会員と、対話を重ねながら終着点にたどり着くことを願っております。

### 就業調整委員会設置規程の改正

第8回理事会での設置規程改正点は、第7条(就業選考基準)に、次の第2項を追加したこと。

(2) 委員会は、面接が必要と判断した場合には、面接対象者を選考し、面接により「意欲」「健康状態」「適性」などを総合的に判断して、就業会員を調整するものとする。面接は、職場リーダー等就業会員が1名同席し、意見を述べるができる。

### 東京大マラソン祭り

#### 当センター9名がボランティア

2月22日の東京大マラソン祭り2015に、当センターから徳田理事、岡村総務委員ら会員9名(女性1名)がボランティアとして参加。マラソンゴール近くの豊洲センタービル前、祭りスペースでのイベント(太鼓・歌・ダンス等)の会場運営補助をしました。選手たちの走る姿に感動し、勇気をもたらす、無事任務を終了しました。

### 「今回6ページ建て」

- 3面Ⅱ質問にお答えします
- 4面Ⅱ清掃就業会員の「つどい」
- 5面Ⅱ講習会「ソーシング作り」

# 3月のあいさつ運動

16校に理事・委員27名・会員有志3名が参加

3月2日、市内小中学校では恒例のあいさつ運動が一斉に行われました。早春の明るい陽光の中、学童・生徒たちは元気に登校。当センターからは理事・委員27名および会員有志3名が16小中学校で参加し、先生や生徒有志、PTA等の人々と一緒に「おはよう」の声をかけました。各校の参加状況は、次のとおりです。

- ・第一小 安藤事務局長、市川委員(地域委)、清水委員(会報小委)、田中妙委員(会報小委)
- ・第二小 大岡委員(事業委・業務委)、須藤委員(安全管理)
- ・第三小 栗山委員(業務委)、吉野委員(地域委)、山本会員
- ・第五小 有賀理事、上嶋委員(女性委)
- ・第六小 高木委員(地域委)
- ・潤徳小 渡辺委員(安全管理委)
- ・平山小 糸井理事
- ・第八小 岡村委員(総務委)
- ・南平小 迫田委員(女性委)、光田委員(総務委)



三沢中で森久保委員(左端)

- ・滝合小 渋谷理事、倉澤委員(地域委)、瀬田委員(事業委・業務委)
- ・東光寺小 田村理事、依田会員、和田会員
- ・旭が丘小 徳田理事
- ・夢が丘小 小林委員(地域委)、近藤委員(事業委)、根津委員(事業委・業務委)
- ・第四中 宮古理事
- ・三沢中 森久保委員(女性委)
- ・平山中 岸委員(総務委)

## 今年度第2回

### ブロック長会議

今年度第2回地域班ブロック長会議が2月27日、センター会議室で開催されました。これにはA～Fブロック長および担当理事の各6名(別表参照)、主催者の地域委員会から田村委員長(担当理事兼務)と高木委員、事務局から岡主任が参加しました(ただし、徳田理事は所用で欠席)。

今回はとくに田村委員長から、新しい社会奉仕活動として高齢者見守り支援「気かけ」運動についての提案と説明がありました。続いて各ブロック長の報告に移りました(報告内容は次号で紹介)。  
**ブロック長・担当理事一覧表**  
(A～F)ブロック名、氏名上段  
|| ブロック長、下段 || 担当理事)

A	市川勝正
	有賀信夫
B	吉野久忠
	田村隆道
C	梅澤茂行
	宮古和則
D	倉澤博
	渋谷善子
E	阿川茂
	糸井運平
F	菅原嘉雄
	徳田功

敬称略

## 理事会ニュース

### ★第11回理事会 2月23日

- ・審議事項 ①正会員の入会(12名承認。但し4名は3月1日付、8名は4月1日付で入会)
- ・報告事項 ①1月事業実績(本年度累計で前年度比5.1%増)
- ②各委員会の活動(5面参照)

### 「センター行事日程」

- 3月24日(火) 女性専用入会案内説明会 生活・保健センター
- 4月19日(日) 多摩川・浅川クワーン作戦 各ポイント
- 5月16日(土) リサイクルフェア
- リサイクル事務所

### テレフォンサービスは

3月31日で終了します

利用者激減のため。別紙「テレフォンサービスの終了について」をご参照ください。

(☎581-8171)

### 配分金の支払日

- 3月20日(金)
- 4月20日(月)
- 5月20日(水)
- 6月19日(金)
- 7月17日(金)
- 8月20日(水)

テレホンサービスは  
042-581-0555

# 地域班会議での質問に お答えします

平成26年度「後期地域班会議」で寄せられた質問から次の9項目に対しお答えします。  
(地域委員会)

1 現在2名の就業開拓員が就業先獲得に努力されていますが、新規実績と経過報告を『月刊さわやか』の紙面で紹介してください。

管理会社には連絡するが。

『月刊さわやか』(2面)で報告させていただきますので、ご確認ください。

【回答】事務局の執務時間外の緊急時連絡体制は、次のとおりです。

【回答】平成27年1月15日発行の『月刊さわやか』(2面)で

①月～金曜日午前8時30分～午後5時15分を除く時間帯  
②土・日曜日、祝日の終日

この場合は、次の連絡先に報告してください。

TEL 042-587-2121  
ALSOCK(警備会社) 経由で事務局に転送されます。

2 イオンモールで当センター会員の就業がゼロなのはなぜですか?

※なお、会員の緊急連絡と判断されなければ、転送されない場合があります。あらかじめご承知おきください。

※事故、けが、病気の場合には、併せて警察、消防にも出動要請を行なってください。

【回答】就業開拓員が、イオンに働きかけを行なっております。

引き続き開拓に努めていきます。

併せて警察、消防にも出動要請を行なってください。

3 就業中に事故が起きた場合センターに連絡したいが、休みの日や夜間の場合はどうしたらよいか? 当然、警備会社や

4 就業人員と就業率を『月刊さわやか』にもっと早く載せて貰いたい。

5 就業条件として「運転免許、パソコン」などと言われて就業しているが、現場ではまったく使わないものも無く、就業先でも「そんなものは必要ない」と言われた。同様の話が複数出ている。

一方、逆の例で、出来るはずの条件をまったく出来ない会員が就業しているため、周りが迷惑している。

【回答】申し込み時のスキル等の就業条件については、記載に注意を払うよう努めます。また、個人のスキル等の把握は、このたび導入しました「面接」で確認していきます。

6 シルバー保険の補償額が減額していると聞くが、実情はどうか?

【回答】今年度より死亡保険金が700万円から500万円に下がりました。昨年度、シルバー人材センター総合保険に加入しているSC全体の保険事故額(特に死亡)が多かったためです。現保険料を上げないために、加入SCと保険会社で取り決めなことです。

7 センター主催の「女性交流会」等への参加は、就業選考基準の評価項目になるのでしょうか?

【回答】地域班、各種委員会等センター運営組織での貢献度も就業選考基準(センター貢献度)に含まれます。



平山1班の地域班会議(H26.12.7)

8 シルバー会員は地震発生の際にどのような態度をとるべきか？

回答 就業中に地震が発生した場合、まず落下物等から自分の身を守りましょう。施設等で就業されている方は、各施設等で準備されている防災マニュアルに沿った対応をお願いします。また、人命第一なので、火の始末、消火活動、人の救出など可能な限りの対応をお願いします。

9 地域委員会の活動計画の環境に「学童の下校時見守りの拡大」との項目がありますが、この計画の実施内容・実施時期・体制などを、もう少し詳しく教えてください。

回答 午後2時30分に小学校校門前に集合し、15分程度「さようなら」の声かけを行ない、その後、午後4時まで通学路を歩き、見守りを行ないます。現在、新町班と栄町班で実施していますが、さらに拡大に努めてまいります。現在、20名の方が登録され、「見守り」を実施しています。

# 清掃就業会員が初の「つどい」

## 業務委員会・事務局の連携で 52名が参加

2月24日13時～15時、生活・保健センター2階で初めての清掃就業会員の「つどい」が52名参加し開かれました。瀬田委員の司会で、

- ・開会のことば 徳田理事、
- ・賠償事故事例の説明 安藤局長、
- ・清掃の業務について思うこと 山岸会員、
- ・グループディスカッション 5組に分かれ全参加清掃就業会員
- ・グループディスカッション結果発表 各組のリーダー5名
- ・事務局からの連絡 福川・酒井さん
- ・ミニ講習会 簿の使い方 鶴川次長の順で行われました。

主な内容及び発言は次のとおり。この機会にグループ170名の清掃就業会員同士の交流を深めて欲しい。またこの業種はコンプライアンス上問題が少ないが競争が激しい。まだ開拓の余地はあるの

### 清掃事業契約高

単位:円

平成18年度	39,008,437
平成19年度	48,877,587
平成20年度	59,491,402
平成21年度	62,565,866
平成22年度	65,618,170
平成23年度	72,229,850
平成24年度	84,290,148
平成25年度	82,825,094



清掃就業会員の「つどい」(H27.2.24)

で、グループ自らの力で増やすことが出来ないものか。徳田理事 都内58人材センターの事故事例では件数及び賠償金額で清掃関係が3番目に多いが、注意すればほとんど防げる。安藤局長 誠心誠意作業すれば必ずお客さまに届く。山岸会員 大正14年生まれだが現在4カ所就業している。渡邊会員 人間関係が大切。会員同士、お客様との間で良いところはうまくいつている。グループディスカッション

高齢者の地域見守り支援  
「気にかけて」運動実施へ  
地域委員会

地域委員会は昨年来、実施計画の一環として、「高齢者の地域見守り支援」の活動を手掛けてきました(本紙26年9月号参照)。  
2月2日の委員会では、地域班の清掃活動や学童見守り、あいさつ運動等と並ぶ「新しい社会奉仕活動」と改めて位置づけし、市高齢福祉課とも連携して活動を強化することになりました。  
今回の取り組みの特徴は、活動の中心を「気にかける運動」とし、「気にかける」のいくつかのポイント(高齢者の様子的変化等)を示して呼びかけていくことです。

### 振り込め詐欺防止教室

——地域委員会メンバーが参加

東京しごと財団が警視庁と共催で「振り込め詐欺被害防止教室」を企画、2月に立川市と千代田区の2会場で実施しました。立川市の「教室」(2月20日)には当センターから地域委員会メンバー等7名が参加しました。講師は警視庁警部補・荻生睦子氏。

### 女性委員会主催「市民対象講習会」

## 定員超の17名 布花のコサージュ作り

2月9日午前、センター会議室で、女性委員会主催による一般市民対象の「布花のコサージュ作り講習会」が開催されました。

参加者は17名。募集定員は15名でした。希望者が多く2名増員しましたが、他に10名ほどの市民から問い合わせがありました。

講師は女性委員会の渋谷委員長、助手は森久保副委員長と迫田委員が務めました。

講習会は、安藤事務局長の挨拶で始まり、渋谷講師がコサージュ作りの概要をレクチャーしました。

### コサージュとは……

コサージュとは、本来、慶事の服装を引き立たせるため、女性のドレスや衣服に着ける花飾りです。



”私のコサージュ”

すが、現在では、紙や布で造花を作り、日常的に帽子、バック、胸元などを飾り、オシャレを楽しむようになりました。

本日の素材は、ウール、ポリエステル、綿などの布を使用。参加された皆さん、最初は戸惑った様子でしたが、さすがに針仕事はお手もの。コツをつかむのも早く、和気藹々、お隣同志助け合ったり、講師や助手のアドバイスを受けながら、それぞれ個性的で素敵な作品を完成し、早速衣服の胸元や帽子に飾り、楽しんでいました。



「えーと、こうだったかな……？」

平成27年2月度

## 各委員会の活動

### 【総務委員会】

3日開催。①「会員募集中」を入れた新しいセンター横断幕の掲出を検討。②会員増強策の一環として横断幕掲出の場やスローパー等ででの会員募集チラシ配布を討議。③平成27年度実施計画を検討。

### 【事業委員会】

20日開催。①就業案内と応募状況の観察。②課題の進捗報告。③リビングサポート、映像事業、空き家管理、介護予防事業。④事業アイデア募集。⑤ふれあいサロン、買物難民サービス、営繕サービス等。

### 【業務委員会】

6日開催。①就業案内と応募状況。②テレフォンサービス廃止を検討。③職群班事業の推進。④植木・除草班合同会議、パソコン班・家事援助の報告。⑤24日清掃就業会員初の交流会を実施、56名参加。

### 【地域委員会】

2日開催。①高齢者の地域見守り支援「気にかかけ」運動を討議。②後期地域班会議での質問・回答を検討。③ブロック長会議(2月27日)の確認。④第3回地域班長会議(3月13日)役割分担の検討。

### 【女性委員会】

12・25日開催。①初の女性対象入会案内説明会を3月24日開催。②市民対象講習会の応募者10名以上の定員オーバーについて今後の対策を検討。③「女性委員会便り」の発行と掲載内容の検討。

### 【安全管理委員会】

20日開催。①8件目の傷害事故を討議、別件の事故当事者との話し合い結果を検討。②27年度安全対策基本計画・実施計画の策定について再討議。③今年度後半の職場安全巡回の進捗状況を確認。

### 【それってなに?】

### 当SCCの清掃事業

当センターの清掃事業は以前から、事務局を窓口として、個々の会員がいわば「個人事業主」として就業する形で行われ、就業会員相互の繋がりはありません。そこで、平成18年4月に「清掃班」が設立され、清掃会員のグループ化が始まりました。清掃班は発足時の9名から21年度55名(全清掃会員の半数近く)に急成長。しかし、その後「班」は消滅し、再び全就業会員が事務局に直接登録する形で事業を継続しています。現在の就業会員は170名。

# クリーンセンターを視察

## 安全管理委員会全員で 23年度以来3回目

安全管理委員会が実施している年度後半の職場安全巡回では、平成23年度から委員全員による「視察」が導入され、今年度が4回目。視察先は1回目がクリーンセンター、2回目が多摩動物公園昆虫館、3・4回目が再度クリーンセンターとなりました。

通算3度目の今回の視察は、1月28日午後行われました。宮古



粗大ゴミ解体作業を視察(H27.1.28)

安全管理委員長以下、計8委員が参加し、職場リーダーの須藤孝雄氏の案内で会員就業者の作業を見て回りました(実は須藤氏も安全管理委員会のメンバーです)。クリーンセンターでは総勢14名の会員が就業。うち、交代制で1日6名が月々金曜日、作業に就きます。一人あたりで月9〜10日就業、実労1日6時間半。シルバーの仕事としては密な方です。

### 健康管理に細心注意

作業内容は①有害危険ゴミの分別、②粗大ゴミの解体——の2種類に大別されます。6名の就業者は①4名、②2名の2組に分かれて作業します。

「いずれの作業も危険が伴い、緊張をいられます。とくに解体は力仕事です。私たちは、まず第一にケガをしないこと、そして体力・体調維持のための健康管理、この2点にいちばん注意していま

す」と須藤リーダーは言います。その言葉どおり、大きな事故やケガは、この数年来、1件も起きていないとのことです。

(職場安全巡回全体の総括は次号に掲載します。)

### 傷害事故また1件

——計10件(傷害8、賠償2)

1月31日午前、駐車場管理で就業中の男性会員(76)は、配置場所に徒歩で移動する際、凍った下り坂の路面で足を滑らせ、仰向けに転倒。後頭部を強打し、切り傷を負いました(通院3日程度)。前日降った雪が凍った路面での事故でした。

この結果、傷害事故は計8件となり、賠償事故2件と合わせ、事故総数は計10件となりました。

### ★事故報告は

直ちに事務局へ!

事故報告については、このところ毎号でお願いしていますが、引き続き励行のほどお願いします。

(安全管理委員会)

### 会員、副委員長として

森久保 玲子

シルバー人材センター会員になって早や1年余りになります。私にとって初めて知る言葉、慣れないことばかりでした。にもかかわらず、すぐ女性委員会の副委員長として、理事や委員5人のご協力を得ながら、今までになかった経験をさせていただきました。

女性会員の増強が求められる中、就業機会の開拓や拡大に備え、委員全員が力を合わせて学校事務、家事援助、子育て支援、美容セミナー等の講習会および女性会員交流会を行ってまいりました。

女性会員交流会では、たくさんの会員が出席し、SCに対してどのように思っているのか、就業を増やすにはどうしたら良いのか、参加者全員の思いが伝わってきました。

しかし、待っているのではなく各行事に積極的に足を運び、情報を得ると良いでしょう。行動すれば「シルバー」でなければならない仕事があるはずですよ。

健康に気を付け、笑顔で頑張りましょう。  
(落川・百草班)

〔平成26年度安全標語優秀作〕  
安全は 目くばり気配り

心をこめて 後藤 國(平山2)

市実施の特定健診、いきいき健診は必ず受けましょう  
問合せ先 市健康課、保険年金課